

氏名	川俣 実	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	発達障害、知覚・認知、動作分析				
学位	教育学学士、児童学修士				
学歴	1981年埼玉大学教育学部卒、1988年国立療養所犀潟病院附属リハビリテーション学院作業療法学科卒、2011年聖徳大学大学院 児童学研究科 博士前期課程卒				
経歴	1988年埼玉県立小児医療センター作業療法士、2000年埼玉県立大学非常勤講師、2006年埼玉県立大学作業療法学科准教授現在に至る				
所属学会(役職)	埼玉県作業療法士会(監事)、日本感覚統合学会(財務部部員、教育指導部FD研修統括)、日本作業療法士協会、日本LD学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	子どもの短なわとびとそれに関する運動能力	単著	埼玉作業療法研究 ; 16 ; P 3-11	川俣実	2017.6
2	大学生における地域基盤型専門職連携教育自己評価尺度の開発	共著	日本健康教育学会誌 ; 25(3); P 168-179	大部令絵、川俣実、柴崎智美、萱場一則、細谷治	2017.8
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	作業療法学概論	2017.6	発達期における作業療法学の概要について映像資料を用いた		
2	作業療法運動学	2017.10~11	運動の見方、体幹・骨盤・下肢の関節運動、姿勢・動作分析の映像資料を用いた		
3	発達期作業療法学	2017.6	発達障害の知覚・認識、運動、社会心理で用いる評価について体験を踏まえた		
(2) 演習					
1	臨床作業療法演習	2017.12~2018.1	OSCEの課題となっている体の平衡反応、歩行の評価について、手引書を作成し、学生同士での体験学習を促した。OSCEの試験官を務めた		
2	地域作業療法学演習	2017.11	地域での発達障害の作業療法について、実際の資料を交えた		
3	作業療法ゼミナール	2017.10~2018.3	能動的に参加できるように卒研ゼミ員に計画をたせさせた		
4	発達期作業療法学特講	2017.10~12	学外での作業療法の見学等での体験と学内での振り返りを行い、発達期の作業療法の支援について学修を促した		
(3) 実習					
1	作業療法運動学実習	2017.4~8	体幹・骨盤・下肢の関節運動、姿勢・動作分析の基礎について、観察・体験を促した		
2	作業分析学実習	2017.10~2018.2	体験を通して、動作分析、対人交流分析、活動分析、作業分析、身体機能領域で用いられる治療法の分析の基本の学修を促した		
3	発達期作業療法学実習	2017.4~7	保育所見学を通して、定型児の発達について理解を促した。また、継続的な子どもとの関わりを通して作業療法の支援の学修を促した		
4	臨地実習1-1(身体機能領域)	2018.2	実習中、実習地への中間訪問指導を行った(3施設)		
5	臨地実習 I -3(地域領域)	2018.2	実習中、実習地への状況確認を行った(8施設)		
6	臨地実習 II -1(身体機能領域)	2017.5~7	実習中、実習地への中間訪問指導を行った(4施設)		

7	臨地実習Ⅱ-2(精神機能領域)	2017.5～7	実習中、実習地への中間訪問指導を行った(5施設)、学生症例発表の評価を行った
8	IPW実習	2017.8～2017.10	主任科目責任者として、科目運営の手引き作成に当たった
(4)論文指導			
1	卒業研究 指導	2017.4～12	3年生4名、4年生3名
(5)その他			
1	臨床医学Ⅰ(作業療法学)	2017.1～2	国立障害者リハビリテーションセンター言語聴覚士養成課程 の講義
2	言語発達障害学演習2	2018.2	学校法人 武蔵野大学 講義
4. 社会貢献活動			
(1)講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ 開催年月
1	感覚統合療法認定講習会 講師	日本感覚統合学会	姿勢・平衡機能と触覚識別、JAPANの統計学的特徴 2017.8
2	地域連携講座	埼玉県	発達障害への対応について 作業療法士の立場から 2017.8
3	発達障害児のための感覚運動遊び支援実践研修	埼玉県	発達障害児のための感覚運動遊び支援実践研修 2017.7～8
4	市民公開講座	茨城県作業療法士会	身体を使った遊びと生きる力 2018.2
5	障害児通所支援事業を対象にした巡回支援事業	埼玉県作業療法士会	放課後等ディサービス事業者に対する相談 2017.8～2018.3
6	発達支援事業	杉戸町	事業の企画及びスタッフに対する相談 2017.10～12
7	各種相談	埼玉県立大学 地域産学連携センター	出張！ 育児相談会 ～作業療法士による～の研修会等の開催 4回 2017.～2017.12
(2)国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	特定非営利活動法人 誠会	第三者委員	2017.4～2018.3
2	日本作業療法士協会	機関誌編集協力者	2017.4～2019.3
3	日本感覚統合学会研究大会	発表演題査読者	2017.7
4	埼玉県作業療法士会	機関誌編集部員	2017.6～2018.6
(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	日本経済新聞埼玉版	発達障害の子供遊びで育成支援の事業についてコメント	2017.8.1
5. 学内運営(委員会委員)			
1	教育開発委員会教務運営部会 部員		
2	作業療法学科 教務担当 2019年カリキュラム準備		
3			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	日本作業療法士協会 認定作業療法士(認定番号266)		